様式３（2020.08改）

作成日　令和2年10月9日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2370301026
事業所名	グループホーム水草

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	評価
	コロナ禍により、従来継続してきた取り組みはほとんどが中止や休止となり、利用者と地域の交流はストップしている。地域交流のきっかけとなった近隣スーパーへの買い物も、利用者は外出を控えている。2月からは定期的に開催してきた認知症カフェも休止となり、ますます活動が制限されている。今後、コロナウイルス感染症収束を視野に、以前のような交流ができるように、今は様々な思いを巡らせ、関係継続に努めている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	2月までと、緊急事態宣言が緩んだ6月に会議を開催している。年間6回を計画する会議は、コロナウイルス感染の状況を鑑みながら、会議開催が無理な場合は文書開催を行っている。資料配布、意見や提案、感想等の募集、まとめの議事録作成の流れで、情報提供を継続している。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	地域包括支援センターとの連携について、認知症カフェの休止、運営推進会議の開催休止、地域包括支援センター主催の研修会・勉強会の中止等で、直接の関りはとれない状況にある。現在は電話での連携が主になっている。協働する認知症カフェ検討会は、Zoom開催に参加予定である。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	直近では、コロナ禍における面会自粛等、ホームでの対策・対応についてを文書連絡し、意見を募っている。当初から様々な意見が寄せられ、「家族の面会なしでは認知症が進むのではないか？」との不安の声も上がっていた。それぞれの質問に真摯に回答し、家族の不安の解消に努めている。現在はホームの方針に沿って、家族が面会を控える等の協力がある。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【備考欄】

2月までと、緊急事態宣言が緩んだ6月に会議を開催している。市の担当部署に相談し、年間6回を計画する会議は、コロナウイルス感染の状況を鑑みながら、会議開催が無理な場合は文書開催を行っている。

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	◎										